

平成29年度 区有施設整備アドバイザー意見聴取結果（第1回）

「実施計画（素案）」の作成に向けて（「No.44 清掃事務所の大規模改修等」）

No.	アドバイザー意見	区の考え（実施計画上の対応）
1	改修方針の検討に当たっては、現行施設を今後どの程度の期間使用し続けていくのかという、将来的な見通しを立てることが必要である。	平成30年度の改修方針検討結果により、平成31年度に現行施設の耐震診断を行う。
2	改修方針の検討に当たっては、清掃事務所が稼働できない期間が生じることのないよう、どの程度の改修が必要なのか、慎重に検討する必要がある。	ご意見を踏まえて検討する。
3	改修方針の検討に当たっては、他の施設との複合化も視野に入れた検討を行うべきである。	ご意見を踏まえ、平成30年度の改修方針検討の中で、他施設との複合化も視野に入れた検討を行う。
4	改修方針の検討に当たっては、他の区有施設の用地との交換など、多角的な検討も有効である。	ご意見を踏まえて検討する。